

Nittobo「人とくるまのテクノロジー展2021 online」に出展しております！

日東紡は、現在開催中の「人とくるまのテクノロジー展」に出展しております。先日開催いたしました「Nittobo Virtual ShowRoom」と連携しながら、グラスファイバーの魅力や日東紡だからこそできるソリューション提案などを掲載しております。ワークショップ（プレゼンテーション）にて自動車分野で活躍しているグラスファイバーも紹介しております。お時間のある際にぜひ、ご来場ください。

◆会期 2021年5月26日～7月30日

◆会場 オンライン <https://expo.jsae.or.jp/>
※事前登録が必要です



◆日東紡 グラスファイバーページ

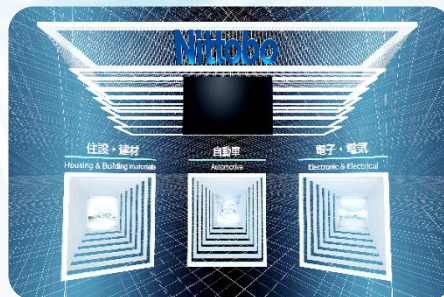
和文：<https://aee.online.jsae.or.jp/ja/exhibition/detail.html?id=227>

英文：<https://aee.online.jsae.or.jp/en/exhibition/detail.html?id=227>



日東紡
グラスファイバー事業部門
カスタマーソリューション部

日東紡独自のオンライン展示会
「Nittobo Virtual ShowRoom」も開催中です！
この機会にぜひご覧ください。



ONLINE
 2021 5/26 WED ~ 7/30 FRI

完全登録制 <https://expo.jsae.or.jp/>



当社がご招待します

横浜展示会で開催予定だったイベントをオンライン展示会にて実施します。
 本状ではオンライン企画第1弾としてご案内します。
 第2弾では**名古屋オンライン企画情報**をお届けいたします。

vol.1 2021.05.21

主催 公益社団法人自動車技術会
 Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

地球にやさしく豊かな社会を築く自動車技術

私たちは、自動車技術を通し便利さと快適さを追求し、様々な課題に挑戦しながら豊かな車社会を築いてきました。そして最近では、さらなる発展を目指し「100年に一度の大変革期」といわれる技術の流れに直面しています。一方、地球環境に目を向けると、安心して快適な生活が自然の脅威に曝されおびえる瞬間も日増しに増えているのも事実です。

そこで、今回の「人とくるまのテクノロジー展」では、産業活動が地球環境に及ぼす影響の全体像と世界の動きを出発点に、より快適で地球にやさしい持続可能な社会を築くため、自動車技術の進むべき方向についてその一端をご紹介します。

明るい未来の地球環境のため、新たなエネルギー社会の構築に貢献し活躍する自動車技術と、安心・安全で豊かな生活を支えるモビリティ技術を展望します。

また、時事的背景を考慮し、現在のコロナ禍におけるモビリティの在り方に対する取り組みにも触れ、ニューノーマル時代に適応したモビリティ技術もご紹介していきます。



● 展示協力企業・団体 (五十音順)

株式会社アイシン／株式会社IMUZAK／大阪大学モビリティシステム共同研究講座／CHAdEMO 協議会／東大グループ (東京大学、株式会社ブリヂストン、日本精工株式会社、ローム株式会社、東洋電機製造株式会社)／トヨタ自動車株式会社／豊田通商株式会社／日本板硝子株式会社／日野自動車株式会社／福島県浪江町／古河電気工業株式会社／一般社団法人UTMS 協会／理化学研究所と神戸大学／株式会社リコー

出展社数 450 社以上
国内最大級のオンライン展示会

人とくるまのテクノロジー展 ONLINE 3つのポイント

- 1 お気に入り登録で出展社の新着情報が得られます。**
 今後の動向が気になる出展社を「お気に入り」設定しておくことで、ページを見返したり最新の情報を確認できる便利な機能が備わっています。ぜひお気に入り登録機能をご活用ください。
- 2 人とくるまのテクノロジー展ならではの講演を聴講できます。**
 来場登録いただくと、人とくるまのテクノロジー展でしか聴講できない講演をご覧いただけます。
- 3 オンライン Meeting 等でリアル展示会同等の交流が可能に。**
 オンライン展示会会期中、出展社とオンラインで打ち合わせすることが可能です。お気軽にアポイントメントの申請ができ、リアル展示会同等の交流を図ることができます。

来場登録手順

1 展示会 入場前のエントランス画面です。
【オンライン展示会】 のバナーをクリックすると、オンライン展示会のご案内ページへ遷移します。



2 **【新規来場登録はこちら】** からご登録いただけます。
【入口はこちら】 からオンライン展示会へご入場いただけます。



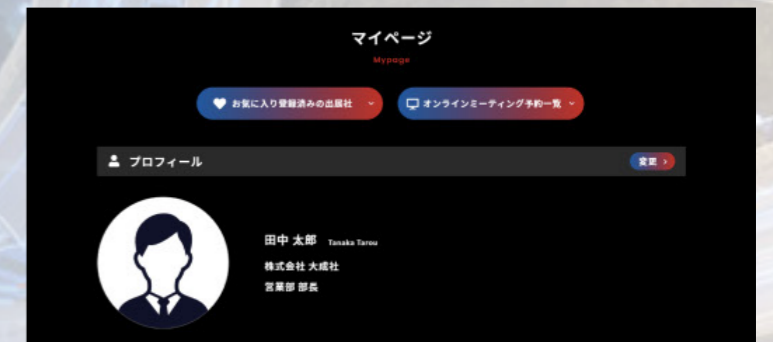
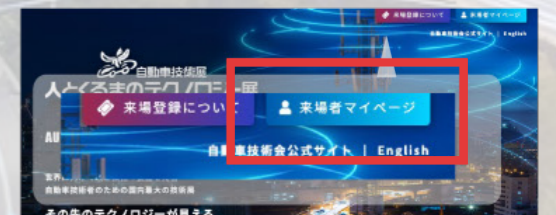
★ 下記各機能を活用し、出展社と交流が可能です。

- ・オンライン Meeting* の申請
- ・お問合せ
- ・アンケート*
- ・お気に入り機能

オンライン Meeting の申請履歴・お気に入り企業は**【来場者マイページ】** よりご確認ください。

出展社を「お気に入り」設定をしておくことで、ページを見返したり最新の情報を確認できる便利な機能が備わっています。ぜひお気に入り登録機能を含め各機能をご活用ください。

* 出展社により掲載がない場合がございます。



新車開発講演

Honda 二輪 EV の開発と今後の展望



本田技研工業株式会社
二輪事業本部
ものづくりセンター
チーフエンジニア
中川 英亮氏

本田技研工業株式会社
二輪事業本部
事業企画部
チーフエンジニア
佐藤 彰一郎氏

Honda はカーボンフリー社会実現に向け、電動化と市場ニーズ開拓に取り組んでいます。先駆けて 1994 年電動スクーターを投入以来、2018 年に着脱式バッテリー採用モデルを上市。以後の Honda e : ビジネスバイクの現状をお話します。

「自然体」人を中心とした MX-30 開発



マツダ株式会社
(元) 商品本部
主査
竹内 都美子氏

技術の進化により私たちの生活は日々便利で快適になる中で、人の心の状態に着目し、一貫して人の心が整えられる保有体験の実現を目指してきました。本講演では、MX-30 に織り込んだ室内空間から走行性能までの工夫と検証結果の内容を紹介いたします。

乗ればわかる電気の楽しさ、 新型ノートの開発



日産自動車株式会社
第一製品開発本部 第一製品開発部
チーフビークルエンジニア
渡邊 明規雄氏

第 2 世代「e-POWER」と新開発プラットフォームの採用等で、コンパクトカーの常識を超える運転の快適さと楽しさが詰まった新型「ノート」の魅力や新技術を、開発責任者から紹介します。

主催者企画講演

2050 年カーボンニュートラルに向けた政策動向



環境省
地球環境局総務課
課長
関谷 毅史氏

2050 年カーボンニュートラルへの道筋づくり、新たな 2030 年削減目標の検討など気候変動に関する最近の動向をご紹介します。

革新的環境イノベーションによる ゼロエミッション社会の実現に向けて



国立研究開発法人産業技術総合研究所
ゼロエミッション国際共同研究センター
副研究センター長
羽鳥 浩章氏

2050 年のゼロエミッション社会の実現のため、革新的イノベーション技術の創出が求められています。カーボンニュートラルに向けて社会が現在直面している課題と、その解決のための研究開発の状況について紹介いたします。

カーボンニュートラル時代の 交通まちづくり



一般財団法人計量計画研究所
研究本部
理事
牧村 和彦氏

2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて、世界では次世代のモビリティビジョンが次々に発表されています。また、コロナ禍で新しいモビリティサービスは急加速しており、本講演では、カーボンニュートラル時代の交通まちづくりの現状と展望を紹介いたします。

SDGs 達成のために 自動車技術が果たす役割



東京大学
教養学部環境エネルギー科学特別部門
客員准教授
松本 真由美氏

2030 年に向けた世界共通の目標「SDGs (持続可能な開発目標)」の実現に向けて、自動車技術が果たす役割は何なのでしょう。自動車技術が、どのような形でグローバルな社会的課題に貢献するのか考えます。

自動車業界における ネクストノーマルの展望



マッキンゼー・アンド・カンパニー・
インコーポレイテッド・ジャパン
東京オフィス パートナー
ドミニク・ルツァク氏

ここ数年、自動車業界には激変の嵐が吹き荒れており、COVID-19 はその変化を更に加速させました。本講演では COVID-19 を経たネクストノーマルの自動車業界トレンドについて、市場及び技術を中心に、マッキンゼーの知見を共有します。

コロナ禍後の社会において 期待されるイノベーション像



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
技術戦略研究センター センター長
岸本 喜久雄氏

コロナ禍は我々に「新しい社会様式」への転換を迫り、デジタル化推進や持続可能な社会への転換が求められていることを示すとともに自動車産業をはじめとする我が国の産業に期待されるイノベーション像について考察します。

ワークショップ

出展社が 30 分のプレゼンテーションを通じて、製品・技術情報や企業・業界情報などを詳しく紹介します。

ATESTEO ジャパン	ATESTEOによる CVTの効率ベンチマーク試験	日本ガイシ	日本ガイシの高耐熱リチウムイオン電池「EnerCera」～過酷な車載環境にも対応～
iASYS Technology Solutions	実験データベースと機械学習のつながり	日本シノプシス	次世代 SoCに対するアプリケーション SWのタスク配置と性能予測 車載 SoC開発と ISO20262認証取得を迅速化する ARC機能安全 (FS) プロセッサ・ファミリ システム解析から故障モードの検証まで バーチャルが切り開く車載電子システムのソフトウェア開発
イータス	ETAS ECU開発ツールチェーン	日本モレックス	未来のクルマへ -モレックスが実現する新たな可能性
イザベレンヒュッテ	イザベレンヒュッテの高精度電流測定ソリューション	バーチャルメカニクス	VehicleSim製品 新機能のご紹介 『どれだけ走れば安全性を確保できるのか?』ADAS/AD開発での安全性検証の新しいアプローチ 自動運転 AI開発にフォーカスする SiaSearchの概要・デモ
エイヴィエルジャパン	電動化車両の最新開発手法とAVL Fuel Cell テストシステムの紹介 将来の自動車排出ガス規制を見据えたAVL排出ガス計測トータルソリューション	フォトロン	最新ハイスピードカメラと活用事例紹介
エー・アンド・デイ	A&Dのバッテリー試験装置と活用事例のご紹介 電動化と開発効率化を支援するツールのご紹介 モータ HILSのご紹介	ブルカー・ジャパン	自動車における効果的な摩擦・摩耗・潤滑剤評価技術とアプリケーション事例のご紹介 3次元白色干渉型顕微鏡によるオートモーティブ向け高精度計測
小野測器	タイトル調整中	古河電気工業	xEV向けレーザ加工ソリューション
シーメンス	タイトル調整中	プロメテック・ソフトウェア	流体/粉体シミュレーションを活用した車体、自動車部品、電装品設計開発への適用
シナノケンシ	生産現場を「見える化」するハイスピードカメラ	ヘンケルジャパン	自動車用パワーエレクトロニクス向けソリューション
スペクトリス HBK 事業部	モータ評価ベンチにおける Power/効率測定	ポリテックジャパン	車載センサ開発にて高まる高精度な振動実計測の重要性
セプトン・テクノロジー	自動運転及びスマートインフラ向け低価格・高機能 Lidarのご紹介	堀場製作所	UK最新動向と、UN-R155へのサプライチェーン・ツールチェーン対応 実路走行の台上下手法を用いた開発フロントローディング
ダッソー・システムズ	持続可能な未来のモビリティに向けて Hydrogen FCV(水素燃料電池車) の開発を推進 “スマート・モビリティ・オペレーションズ”ソリューション紹介	明電舎	電動化に向けたシャシダイナモメータ
DIC	新規製品・新規技術のご紹介	ヤマハモーターエンジニアリング	あなたの企画 モビリティで実現します!
dSPACE Japan	自動運転向け最新のデータドリブン開発の概要		
トレダイン・ジャパン (マックスシステムズ)	車載イーサネットのエキスパートになるためにコンプライアンス試験・評価・デバッグの基礎		
東陽テクニカ	自動運転/ADAS開発・評価ツールの最前線 ASAM-ODSを使用したテストデータ管理と TMSによるテスト計画・リソースの管理について		
日東紡績	私たちの生活に広がるグラスファイバーの可能性		
日本ケミコン	1 製品 5 分でわかる新製品紹介		
日本イーエスアイ	電動車両の接近通報音シミュレーション ESIのシステムシミュレーションがもたらす MBDの変革 CAEによる Virtual製造プロセス開発		

技術情報ブリーフィング

各出展技術・製品の細部にフォーカスし、担当者へのインタビューや実際の製品稼働状況などを 3~5 分程度でまとめ、わかりやすく紹介します。オンライン上でも出展製品を間近でご覧いただけます。

掲載企業一覧

エイヴィエルジャパン株式会社	株式会社テクトロニクス & フルーク	BLACK FOREST 合同会社
エスペック株式会社	東芝デジタルソリューションズ株式会社	古河電気工業株式会社
カナダ・オンタリオ州・パビリオン	トヨタ紡織株式会社	ヘンケルジャパン株式会社
シーメンス株式会社	日本電計株式会社	株式会社堀場製作所
大日本印刷株式会社	華為技術日本株式会社	株式会社明電舎